



略 歴

- 1931 ラクナウに生まれる
- 1952 パンジャブ大学文学士
- 1955 ロンドン大学東洋アフリカ研究学部文学士
- 1957 敦煌等、中国の仏教窟院調査
- 1958 ロンドン大学哲学博士
- 1959 ロンドン大学南アジア古代史講師、王立アジア協会特別研究員
- 1961 クルクシェートラ大学インド古代史上級講師
- 1963 デリー大学インド古代史上級講師
- 1968 英国東洋学研究者協会古代南アジア部会長
- 1969 インド歴史学会議インド古代史部会長
- 1970 ジャワハルラル・ネルー大学インド古代史教授
- 1980 ユネスコ国際人類科学文化史委員会副会長
- 1983 インド歴史学会議会長
- 1993 ジャワハルラル・ネルー大学名誉教授

主な著作

- 『アショーカ王とマウリヤ帝国の衰退』（学位論文）、オックスフォード大学出版会、デリー、1961
- 『インドにおける歴史叙述の諸問題』（編）、デリー、1963
- 『インド史』 第1巻、ペンギン・ブックス、1966（邦訳『インド史1,2』みすず書房、1970,72）
- 『古代インド』 NCERT ニューデリー、1966（中学校用教科書モデル）
- 『中世インド』 NCERT ニューデリー、1967（中学校用教科書モデル）
- 『過去と偏見』 ニューデリー、1975
- 『古代インド社会史：いくつかの解釈』 オリエント・ロングマン、ニューデリー、1978
- 『流浪と王国：ラーマヤナをめぐるいくつかの省察』 バンガロール、1978
- 『リニジから国家へ』 オックスフォード大学出版会、デリー、1984
（邦訳『国家の起源と伝承—古代インド社会論』法政大学出版局、1986）
- 『インド史を位置づける』（編）、オックスフォード大学出版会、デリー、1986
- 『マウリヤ帝国再訪』 カルカッタ、1987
- 『文化交流と初期インド』 オックスフォード大学出版会、デリー、1987
- 『初期インドを解釈する』 オックスフォード大学出版会、デリー、1992
- 『初期インド史研究の到達点』（編）、ボンベイ、1995
- 『歴史のメタファーとしての時間：初期インド』 オックスフォード大学出版会、デリー、1995